

質問日 令和2年6月22日（月）

質問順位15 芝寄 和好 （一問一答式）

1 市長政策行政

(1) SDGsの取組について

- ア 現在までの取組は
- イ これからの取組は
- ウ Society 5.0について

2 市民生活行政

(1) 水害対策について

- ア 令和元年東日本台風の検証と対策について
  - (ア) 避難指示の検証と対策は
  - (イ) 高齢者の避難方法の検証と対策は
  - (ウ) 消防団との連携の検証と対策は
- イ 避難所における消防団の新型コロナに対する活動計画等は

質問順位16 坂本 国広 （一括質問・一括答弁式）

1 教育行政

(1) GIGAスクール構想について

- ア 1人1台可動式学習者用パソコン導入と高速大容量の通信ネットワークの整備について
- イ デジタル教材等について
- ウ 日常的にICTを活用できるための体制について
- エ 学校と家庭をオンラインで結ぶ取組について

2 財務行政

(1) 公共施設の電力の一括調達について

- ア 電力自由化に伴う契約の現状は
- イ 入札等による電力の一括調達について

質問順位 17 諏訪 三津枝 (一問一答式)

1 教育行政

- (1) 新型コロナウイルス禍のもと安心して過ごせる学校に
  - ア 教職員の加配や空き教室・空き校舎を活用するなど緊急対策をとること
  - イ 子どもや学校の実態を踏まえて、柔軟な教育課程づくりを進めること
  - ウ 「埼玉県学力・学習状況調査」の実施を中止すること
- (2) 地域に根ざした小規模校の良さを生かし、子どもたちひとりひとりに行き届いた教育を行うことについて
  - ア 「笠原小学校の通学区域の弾力化について」の審議会答申後の教育委員会の対応について
    - (ア) 令和2年度入学予定であった児童保護者への対応
    - (イ) 在校生保護者への対応
    - (ウ) 地域住民への対応
    - (エ) 笠原地区から中央小学校への通学方法
  - イ 教育上望ましくないという複式学級が2学級、全校児童数50人以下の基準の根拠は
- (3) 鴻巣市立小・中学校のあり方研究懇話会について

2 健康福祉行政

- (1) 新設の特別養護老人ホーム(仮)第二福富の郷について
  - ア 規模・場所・周辺環境の概要は
  - イ 新規開設に当たっての本市の意向は
  - ウ 他の介護施設への影響は

質問順位 18 竹田 悦子 (一問一答式)

1 市長の政治姿勢

- (1) 新型コロナ対策による自粛と休業要請に伴う市民生活の実態と今後の支援策について
  - ア 非正規労働者(市の指定管理・業務委託も含む)、市内事業者の実態と今後の支援策について
  - イ 福祉・医療の現場の実態と独自の支援策について
- (2) 新型コロナ対策が長期化する可能性がある中で、市民の命とくらしを守ることを優先し、コウノトリの里づくり事業・道の駅整備事業・賑わい創出交流拠点整備事業は思い切って見直すこと

2 市民生活行政

- (1) 新型コロナ対策と自然災害対策との整合性について
- (2) 公共施設等総合管理計画は見直し、公共としての役割を果たすこと

### 3 環境経済行政

- (1) 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の見直しについて
  - ア 21世紀環境の時代にふさわしく、焼却しないごみ処理の探求について
  - イ ごみを発生させない生活への啓蒙活動について
- (2) 白紙となった新ごみ処理施設の建設候補地に固執しているが、経費のかからない場所の選定について

### 4 都市建設行政

- (1) 鴻巣駅東口にエレベーター・下りエスカレーターの設置について